長崎市「GIGA スクール構想」～令和の学びのあじさいスタンダード～未来社会の創造を営む長崎の新しい教育

HP用

「GIGA スクール構想」で、令和時代の新たな学びが始まります。

これからの社会は、あらゆる場面で情報データのやり取りが行われ、スマートフォンやタブレットなどの ICT 機器が必需品となります。

長崎市「GIGA スクール構想」では、一人一人の学習のスピードや理解、課題に応じた**「一人一人に合わせた学び」**や、自他の考えを広げ、深めて新たな考えを生み出す**「創造性を育む学び」**を実践するために、学習者用コンピュータを活用していきます。

さらに、そのような社会を力強く生き抜くために、**「情報活用能力」**を基盤に、人・もの・ことと**つながり**、段階的に学びを変容させながら、これからの子どもたちに必要な資質となる「自主・自立」「共生・協働」を培っていくことを通して、未来の長崎を創り、社会を支える担い手を育成します。

使用する学習者用コンピュータの特長

使用機種：Google Chromebook

特　　長：①クラウドで作業を行うため、セキュリティーが高い。
②起動がとても速く、使いたいときにすぐ使うことができる。
③教育機関向けソリューション「Google for Education」が有効活用できる。

キーワード「つなげる」「つながる」

これまでの学びと新たな課題を「つなげる」。
他者と「つながり」、共に学び合い、高め合う。

個別学習　協働学習　一斉学習

ベストミックス

未来の長崎を創り、社会を支える担い手を育成する。

ステップ3

学んだことを日常生活に**つなげる**ことで、課題の解決や一人一人の夢の実現に活かす。（情報活用能力を発揮する。）

家庭と学校が**つながる。**

学校と学校がつながる。

学びの足跡をつなげて　様々な人とのつながりを通して

自主・自立　共生・協働

課題解決や探究的学習に活かす。

課題を解決する中で、自分自身の生き方について考える。

授業時間以外の活用

家庭での活用

○学校からの課題に取り組む
○自主学習に取り組む（**クラウドのデータを活用**）

オンライン参観、参加

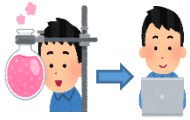
○授業参観　○全校朝会
○児童（生徒）集会　○講演会

臨時休校時における学びの保障

○「同時双方向型」と「オンデマンド型」を組み合わせたオンライン授業
○クラウドで課題のやり取り

ステップ2

これまで学んだことや、他者と**つなげた**学びを繰り返し行うことで、「一人一人に合わせた学び」や「創造的な学び」が実現する。（情報活用能力を高める）

算数科	体育科・保健体育科	社会科	理科	外国語科
				
ホワイトボードの機能を活用して、互いの考え方を見比べて、より良い方法を考える。	実技の動画をクラウドに保存し、自分の課題の発見やこれまでの活動の成果を確認。	校外学習の様子を写真や動画で記録しておき、学校でのまとめの活動や発表に活かす。	実験を動画や画像で残し、まとめや発表活動に利用する。また、復習においても利活用する。	ALTが発音する音声データをクラウドに保存し、いつでも発音練習に活用することができる。

これまでの学び ＋ ICT → 令和の新しい学び

「一人一人に合わせた学び」

「いつでも、どこでも、だれとでも」学習者用コンピュータを活用できるので、一人一人のスピードで学習が進められる。

また、先生は一人一人の学びを確実に把握できるので、子どもたち一人一人に的確な助言を行うことができる。

「創造性を育む学び」

学習したことや友達の考え、根拠になり得る情報を比較検討することで、考えが深まるとともに、新たな考えや作品を生み出すことができる。

ステップ1

インターネットに**つなぎ**、友達や先生と**つながる**ことで、「一人一人に合わせた学び」「創造的な学び」を体感する。（情報活用能力の基礎を身に付ける）

インターネットを活用して、調べ活動を行う。	写真や動画を撮って、クラウドに保存する。	教科書のQRコードを検索し、内容の理解を深める。	友達の考えと自分の考えを見比べる。	先生から転送された課題や資料を基に学習を行う。
クラウドにアクセスして、必要なデータを閲覧する。	文章や図を作成し、クラウドに保存する。	クラウドにあるデータを取り出して加工する。	友達と共同編集を行い、作品を完成させる。	課題や自分の考えを電子データで先生に提出する。

「情報活用能力」：場面に応じた情報や情報手段を主体的に選択し、活用していこうとする力

「長崎市GIGAスクール構想」の実現に向けての計画

	第１段階	第２段階	第３段階
学校での活用	児童生徒及び教職員のスキルアップ 授業での活用についての実践研究	学習内容に応じた常時活用	→
家庭での活用	長崎市における基本ルール策定	→ 各学校のルール作り	→ 持ち帰っての活用の開始
	臨時休校や心身の不調による長期欠席の児童生徒に、オンライン授業を実施する。		

長崎市教育委員会